

ジオリア入館者、1 万人達成

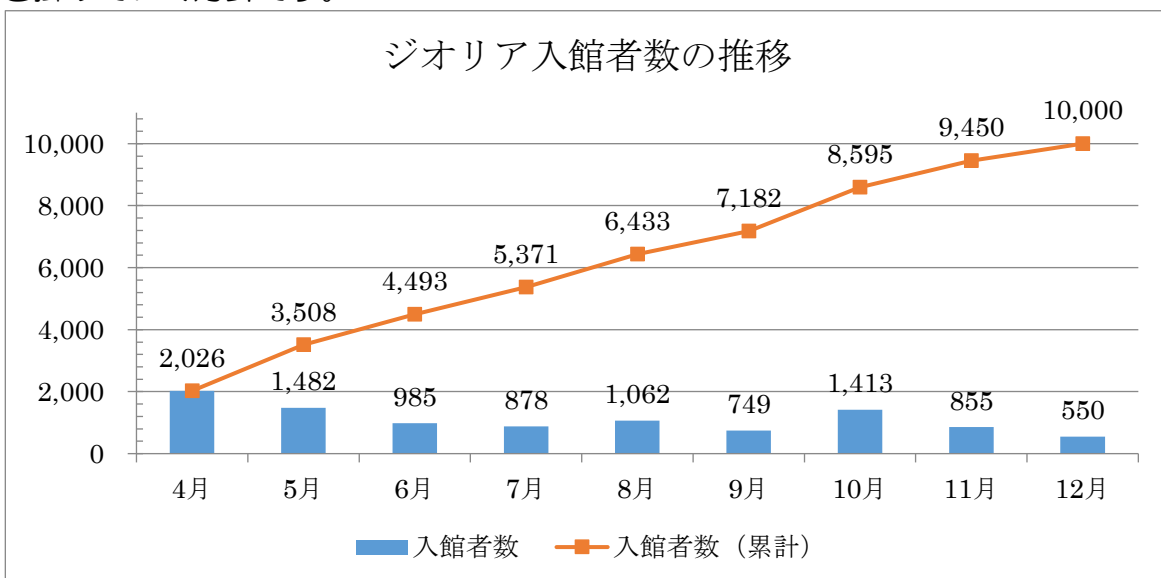
見込みより 3 カ月早く、東京の中学生に記念品

伊豆半島ジオパークミュージアム「ジオリア」の入館者数が 27 日、1 万人に達しました。1 万人目となったのは、東京都台東区の中学生、村野怜一君(13)。ジオリアの鈴木伸二館長から記念品が贈られました。

村野君は母、祖父とともに 1 泊 2 日の予定で伊豆を訪れていました。ジオリアの印象については「伊豆半島の成り立ちを知ることができて面白かった。1 万人目となったことにびっくりした」と述べました。

今年 4 月 2 日にオープンしたジオリアは初年度の来館者の目標を 1 万人に設定していましたが、3 カ月早く達成したことになります。月別入館者数をみると、オープン直後の 4 月が最も多く 2,026 人。次いで、ジオパーク全国大会参加者や伊豆総合高校生の団体見学があった 10 月に 1,413 人を記録しました。ほぼ毎月、700 人台から 1,400 人台で推移し、1 日当たり入館者数は平均 45 人。団体入館者は全体の約 2 割(1,904 人)を占め、このうち小中高校生の見学はのべ 16 校、約 700 人でした。

この間、ジオリアでは「石ころ標本づくり」(8 月 11 日)、「海藻でクリスマスカードをつくろう」(12 月 10 日)などのイベントを開催。今後は、市町教育委員会などを通じて、教育目的での活用を働き掛けていく方針です。



以上